

市長	副市長	部長	課長	補佐	係長	関係者

会議記録兼報告書

議 題	第 66 回伊那まつり 第 4 回事務局会議
日 時	令和 5 年 12 月 21 日 (木) 午後 4 時から同 5 時まで
場 所	伊那市役所 501 会議室
出席者	<p> 実行委員長 原安司 事務局長 工藤陽介 事務局次長 宮澤伸英、安藤泰行 総務広報委員会 吉澤文男 (伊那商工会議所)、小椋文成 (伊那市商工会) 牛山和也・小池清隆 (観光課) おまつり広場委員会 清水功・竹腰充・藤澤正洋 (伊那商工会議所青年部) 酒井高太郎 (観光課) 市民おどり委員会 山岸洋子 (伊那まつりおどり振興会) 柴正人・林裕二・村田和也 (商工振興課) 交通委員会 山崎隆男 (伊那市交通安全協会)、平澤剛 (JR バス関東(株)伊那支店) 柳澤和也 (伊那バス株式会社)、唐澤美春 (伊那・つばめタクシー (株)) 白川光朗 ((有) 白川タクシー)、常田祐輔・山口雄樹 (生活環境課) 市事務局 唐木玲 (観光課) オブザーバー 鈴木昌幸 報道 信濃毎日新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビジョン </p>
打 合 せ 内 容	

1 開会

2 あいさつ（原実行委員長）

3 協議事項

(1) 第 67 回伊那まっりの概要と進め方について

- ・事務局からの報告
- ・質疑応答

○ 2 日間開催について

→（総務広報委員）

商工会議所では 2 日開催を望む声が多い。伊那まっりを従来の 2 日間に戻してほしい。

（事務局）

警備の人員確保や交通規制の問題など物理的に厳しい面があり、2 日間に戻したくても戻せない状況にある。

（総務広報委員）

2 日開催をやるにはどうしたらよいか、と考えることも方法論のひとつ。

（事務局）

警察からも 2 日開催では十分な人員が出せないため 1 日開催が望ましいとのこと。

この会議でみなさんにいろいろ意見を出していただき考えてもらいたい。

→（交通委員）

やはり大きい花火を別日になっても打ち上げたい。開催期間についての意見がある中で、まつりと花火打ち上げのセット開催についても議論の対象とすべき。まつりと花火の別日開催も検討してみてはどうか。

→（交通委員）

交通の視点からすると警備や交通規制の問題は重大であり、しっかり交通整理されていないと歩行者と車両の双方に危険である。警察の協力なしに 2 日開催は厳しいのではないか。

○ 開会式について

→（総務広報委員）

これまでの開会式では商工会議所会頭が呼ばれていたが、今年は呼ばれていなかった。

（事務局）

今年の開会式では来賓のみ招待し、伊那まつり組織団体からは呼ばない方針とした。

（総務広報委員）

開会式も従来の形に戻してはどうか。

（事務局）

今年の開会式は時間をかけず手短かに済ませることにした。これから考えていく必要がある。

(2) 第 67 回伊那まっりのテーマについて

- ・市内中学校へポスター制作をお願いする関係で、2 月いっぱいまでにテーマが決まるとよい。
- ・次回の事務局会議までに各自の思い思いの案があれば出していただきたい。

(3) その他

- ・踊り連の長さについて（市民おどり委員）

今後おどり参加が増えると、事務局案の区間では2列縦隊は相当長くなる。3列縦隊なら並び方を工夫すれば可能であり、実際に並び方を工夫して踊った連もあった。

- ・おまつり広場について（宮澤事務局次長）

青年会議所は来年度のおまつり広場について考えていない。おまつり広場出店は他に新店したい方を優先したい。

また以前に比べて、市民の方にもまつりに取り組む動きが出てきているように思う。

- ・暴排について（事務局）

募集時に露店従事者の名簿を集める。これをひと月前までに警察に提供し照会してもらう。以前よりも手間がかかるが、まつり当日にトラブルがないようにしたい。

4 その他

(1) 今後の日程について

- ・次回の事務局会議 令和6年1月下旬を予定。

(2) その他

5 閉会